



大滝湧水と馬場の里コース

総歩行距離約12km。小淵沢町の南にある名所を巡る健脚向けコース。折々に見える南アルプスの眺望が見事。

- A** → **B** → **C** → **D** → **E** → **F** → **G** → **H** → **A**
- 小淵沢駅発
- 約 1.5 km
- 大滝湧水公園
- 約 1 km
- 三峰の丘
- 約 1.5 km
- 大イトザクラ
- 約 4 km
- 馬場の里
- 約 1 km
- 諏訪神社
- 約 0.6 km
- 上笹尾公民館
- 約 1.6 km
- 福祉活動センター
- 約 0.8 km
- 小淵沢駅着



- A** 小淵沢駅(A)に降り立ち、右手の観光案内所で情報を収集してスタート。駅前には左へ進路をとり、小淵沢町町役場の右側を通り、信号のある交差点(5差路)を直進する。橋供養の碑が立つ深沢川の橋を渡りなおも進み、右に居酒屋のある角を左折。工場の脇を通りながら進むと道が細くなり、道端には小さな道祖神がたたずむ。
- B** その先の交差点も直進し、道なりに大きく右へ曲がると、左に鉄道、正面に広い道が見えてくる。その先の鳥居が「大滝湧水公園」**B**の入口だ。鳥居をくぐり、鉄道のトンネルをくぐると、涼しげに流れ落ちる水と巨木群が眼にはいる。この水が大滝湧水であり巨木の中にあるのが大滝神社である。まずはお参りをし、芝生の上やレストランでひと休みしよう。
- C** 公園を出て、線路の脇を行くとすぐに大きな道に突き当たる。この道を渡り、少し行った先の右側の未舗装に入っていき、すると右下に線路が見え、なおも進むと細い舗装路に突き当たる。ここを右折し踏切を渡り少し行くと、急に眼下が開け、正面に甲斐駒ヶ岳の雄大な姿が飛び込んでくる。ここが「三峰の丘」**C**である。富士山、北岳、奥穂高岳の日本三大巨峰を見られることからその名があり、確かに素晴らしい眺望である。
- D** 山々の絵が描かれた看板の左の未舗装を少し歩き、又舗装路に合流し道なりに進み、踏切を再び渡り、どんどん進んでいく。左手に八ヶ岳を見ながら、なおも進むと集落を抜け、目の前に水田が広がる。ここの交差点を右折すると水田の中に「神田の大イトザクラ」**D**がある。開花期ならば、ここで目を楽しませたい。
- E** 大イトザクラを後にし、踏切の手前を右に曲がって砂利道を行き、少し戻る感じで線路から離れたらすぐの角を左に折れ、ここで踏切を渡る。後は道なりに進み、大きな道に突き当たったら右折し、100mほど先を左折。しばらく進むと急な下り坂となり、その下で道は左右に分かれる。この分岐の左手には町の文化財である「石造山伏坐像」がある。ここを右に行き、その先で左折、右からの道と合流後、すぐ右に曲がる。しばらくは、畑、水田、民家といった農村風景が続き、突き当たりを左折。右にカーブをしながら進み、少しずれた交差点を左折し、道なりに進んでいく。右上に民家、左に畑と南アルプスを眺めながらしばらく行き、鳥橋川を渡ると左前方にこんもりとした森が見え始める。その一帯が「馬場の里」である。道路左の大きな石碑と案内看板の脇にある未舗装に入っていくと道の突き当たりに「馬場の里」**E**である。ここから南アルプスはもちろん、そのふもとに広がる白州町も一望することができる。
- F** この坂をなおも下り、八ヶ岳公園道路のすぐ脇を並行して進むと大きな信号機のある交差点にさしかかる。この左角にあるのが「道の駅こぶちさわ」だ。その先には「スパティオ小淵沢」**F**がある。ここでは食事のほか、温泉に入ることもでき、疲れた体をひと休みさせることができる。
- G** 十分に休息をとったら、再スタート。スパティオ小淵沢を出て左へ行き、すぐ先を右折。ペンションや別荘が立ち並ぶ林の中、車一台分の細い道をしばらく進んで行き、踏切を渡ると急に視界が開け、南アルプスの峰々が目に飛び込んでくる。そしてその先にあるのが「花パークフィオーレ小淵沢」**G**である。園内に入ると富士山・南アルプス・八ヶ岳の大パノラマを眺められる。また季節に応じた草花の姿を存分に楽しみたい。
- A** 花パークフィオーレ小淵沢を出て中央自動車道のガードをくぐり、左へ曲がり、しばらく左手に自動車道、右手に畑と南アルプスを眺めながら進む。すると道は大きく右へカーブし、小淵沢中学校の横を通りながらゆるやかに下っていく。そして中央本線の陸橋を渡った先の三叉路を右に曲がり、道なりに進むと終点の小淵沢駅(A)へ到着する。